

幹線絶縁器材

ナイスグローブ



ビルテープ固定



・信頼性
・機能性
・作業性
バツゲン!!



インシュロックでも
固定できる!!

用途

ビル・マンション・ホテル・工場などの幹線ケーブル等の低圧屋内配線の間接及び終端用分岐接続に使用します。

特長

- テープ巻きによる絶縁不良等のトラブルがなくなり、確実な施工となります。
- 作業の簡素化、及び、接続部の品質が向上します。

対応ケーブル

単心 低圧ケーブル: CV単心、CVD、CVT、CVQ
低圧ケーブル: EM-CE単心、EM-CED、EM-CET、EM-CEQ

種類

φ30



φ50



施工例



JQA-2309

ISO 9001 認証登録

日本工業規格認証取得工場



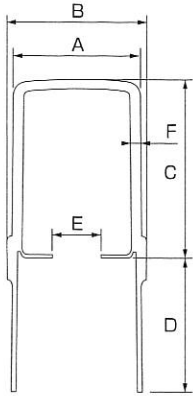
株式会社 カワグチ

〒474-0002 愛知県大府市北崎町一丁目286番地
TEL(0562)47-1225(代) FAX(0562)48-5258
HP <http://www.obu-kawaguchi.co.jp/>

ナイスグローブ材料物性表

項目	単位	試験条件・規格	物性値
体積固有抵抗(1000V)	$\Omega\text{-cm}$	—	3.7e+17
絶縁破壊強さ	KV/mm	—	35
熱変形温度(低荷重(0.45MPa))	℃	ASTM D648:06	113
燃焼特性	(mm)	UL-94	V-2(1.6)
材質	—	—	難燃性ポリプロピレン

ナイスグローブ選定表・サイズ表



選定表

幹線(mm ²)	分岐線(mm ²)	8	14	22	38	60	100	150
8		φ30						
14		φ30	φ30					
22		φ30	φ30	φ30				
38		φ30	φ30	φ30	φ30~φ50			
60		φ30	φ50	φ50	φ50	φ50		
100		φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	
150		φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50
200		φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	
250		φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	

※2分岐の場合は、電線の大きいサイズにて選定

サイズ表

型式	サイズ	A	B	C	D	E	F
G(終端型)	φ30	35	42	68	60	17	2.7
	φ50	56	63	80	60	25	3.6

使用説明

ボックス使用施工



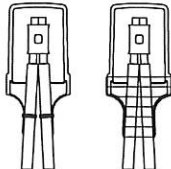
ケーブルを皮むきしてPスリーブ又は、C形(T形)コネクタで圧着します



芯線部が弁の奥に入るまでナイスグローブを被せます



ナイスグローブの足部分をビニルテープ又はインシュロックを用い、ケーブルと固定します



ボックスに収める

ボックス不要施工



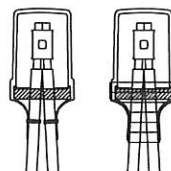
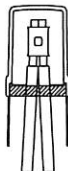
ケーブルを皮むきしてPスリーブ又は、C形(T形)コネクタで圧着します



芯線部が弁の奥に入るまでナイスグローブを被せます



パテ等で入口をふさぐ



ナイスグローブの足部分をビニルテープ又は、インシュロックを用い、ケーブルと固定します

注意

- (1) ナイスグローブは、完全防水ではありませんので、屋外や水のかかる場所では使用できません。
- (2) 労働省の新工場電気設備防爆指針の危険場所(0種、1種、2種)に指定されている場所では使用できません。但し、マンションなどでPSが開放されているなど「濡れた燃料が滞留するおそれのない場所」に該当する場合は、使用できます。
- (3) コンクリート直接埋設工法(JIS C 3650)には使用できません。
- (4) 非常電源用電線(耐火電線等)に接続の場合は、耐火接続の処置後に保護として使用して下さい。

*記載

内線規程 3165-5ケーブルの接続6項
 電気設備技術基準 電線の接続法12条の二のロ及び三のロ
 国土交通省公共建築工事標準仕様書2.1.1電線の接続(f)の(2)
 公共住宅建設工事共通仕様書2.2.1電線の接続の5(ロ)
 JIS C 3605(架橋ポリエチレンケーブル) 準拠